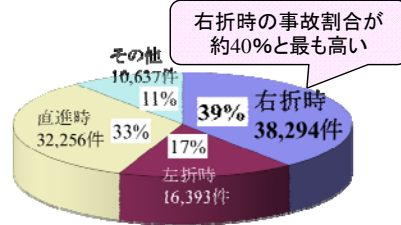


① 愛知県での取り組み内容

◆ 2011-12年度に豊田市内で右折時の対向車や歩行者との衝突事故を防止する協調型安全運転支援システム(DSSS)のUTMS協会実証実験※に参画(※愛知県警、警察庁と連携)

⇒ 101名の一般モニタ実証実験でシステム有効率54%の事故削減効果を確認



分類	システム有効率	
全体	0.54	
年齢別	29岁以下	0.87
	30~59才	0.24
	60才以上	0.57
男女別	男性	0.42
	女性	0.71
事項歴別 (5年以内)	事項歴なし	0.49
	事故歴あり	0.80

事故削減効果(システム有効率)

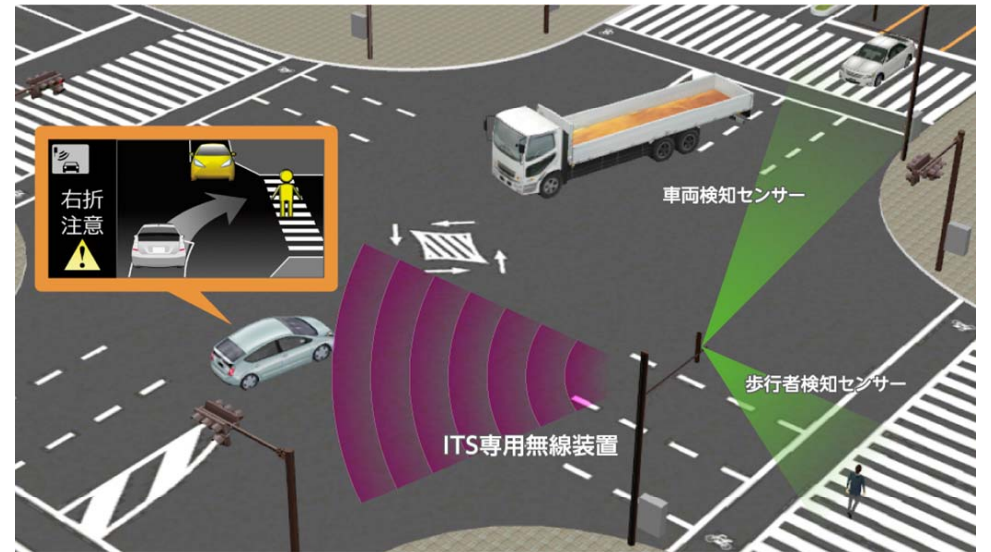
◆ 2014年度に名古屋市内の右折事故多発交差点11ヶ所に道路インフラ設備を設置し、2015年度に実用化システムの最終評価及び市販車へのDSSS導入を計画

⇒ 自動車安全技術PTメンバーと連携し、普及・啓発方法(体験試乗会など)を検討中

◆ 2015年度に名古屋市内5ヶ所にインフラを増設し、既存のインフラと2015年度に愛知県で設置予定のインフラを使い、SIPとも連携しサービス受容性の総合評価を実施

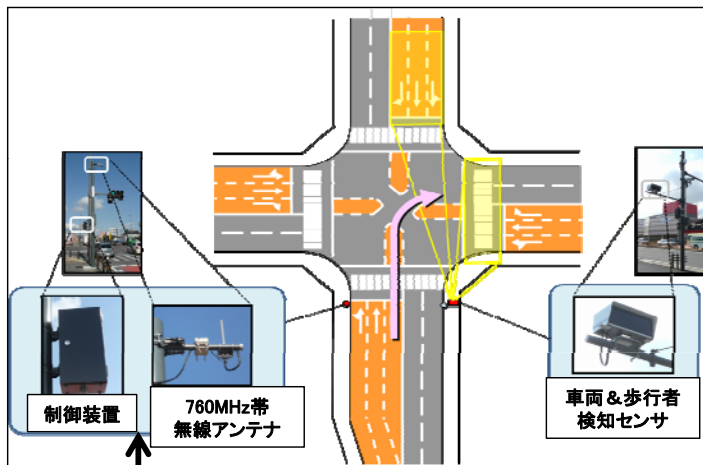
② 右折時衝突防止/歩行者横断見落とし防止支援システム

【目的】右折時の、対向直進車両・横断歩行者との衝突事故を防止

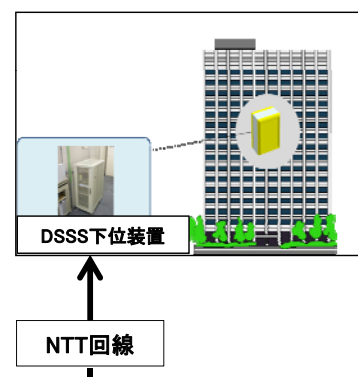


③ 道路インフラ設備の機器構成

<交差点に設置する機器>



<管制センター等に設置する機器>



④ 2015年度の計画案

2014年度 ~3月	2015年度				2016年度 4月~
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	
名古屋市内のインフラ整備(11交差点)			名古屋市内のインフラ増設(5交差点)		
	実用化システム最終評価		サービス受容性の総合評価 (路車・車車が混在する様々な環境での評価) SIP(戦略的イノベーション創造プログラム)連携		
			市販車への実用化システム導入 (新規モデルチェンジ車種から順次)		
			普及・啓発方法を検討中 (体験試乗会等)		

【参考資料】愛知県内でのDSSS道路インフラ設備配備状況（2015年3月現在）

＜豊田市対象交差点＞



＜名古屋市対象交差点＞

